トラクター作業 安全のススメ

目指せ！ 農作業事故ゼロ

☆春・秋はトラクターを利用する機会が多くなり、トラクターによる農作業事故が多く発生しています。

☆次のポイントを守り、安全・安心な農作業を実践しましょう！

①周囲の確認をしっかり行いましょう！

傾斜のあるほ場への進入路やほ場の法面など、事故発生の恐れのある箇所はあらかじめ確認し、慎重な作業が重要です。

②収納式安全フレームは運転時には必ず立てて使用しましょう!

安全フレームを収納したままの作業は、トラクターの下敷きとなる死亡事故に繋がりやすいので危険です。

③シートベルトは必ず締めましょう！（フレーム等が装備されている場合）

安全フレームが付いていても、シートベルトを締めず転落し、投げ出されてトラクターの下敷きとなる死亡事故に繋がりやすいので危険です。

④作業時以外は左右独立ブレーキを連結しましょう！

道路走行中、誤って片ブレーキにすると、道路からの転落事故の原因に繋がり、危険です。

⑤機械点検・清掃時はエンジンを止めましょう！

エンジンをかけたまま作業部に近づくと作業部に腕や足、洋服が巻き込まれる危険があります。
必ずエンジンを停止して、作業してください。

令和３年　農作業安全運動展開！！

重点推進期間　[春] 令和3年4月1日～　5月31日
　　　　　　　[秋] 令和3年9月1日～10月31日

福島県農作業安全運動推進本部

（福島県、福島県警察本部、福島県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会福島県本部、全国共済農業協同組合連合会福島県本部、福島県農業共済組合、福島県農業機械商業協同組合、一般社団法人福島県農業会議、福島県担い手育成総合支援協議会）